

# 危険物に該当する消毒用アルコールとは

新型コロナウイルスの感染防止対策として、消毒用アルコールを使用する機会が増えていますが、どのような消毒用アルコールが危険物に該当するか解説します。

## ★ 消防法上の危険物に該当する消毒用アルコールについて

消毒用アルコールは、アルコールの濃度が60%以上（重量%）の製品が危険物に該当します。

【例】「内容量の重さ100g」の消毒用アルコールがあるとします。

成分表示を見ると「エタノール 80g」と記載されています。

このときのアルコール濃度（重量%）は、

$$(80/100) \times 100 = 80\% \text{ となります。}$$

つまり、アルコール濃度（重量%）が60%以上であることから、この消毒用アルコールは**危険物に該当**することがわかります。

【補足】酒類等のアルコール度数表示は、体積%による表示のため、消防法上の危険物に該当するか判断するためには、体積%から重量%に変換する必要があります。酒類等は、アルコール度数67度前後から危険物に該当する場合があります。

## ★ 使用する前に容器表面の表示を確認しましょう

危険物に該当する消毒アルコールには、法令で容器表面に表示が義務付けられています。

【表示項目】危険物に該当する消毒用アルコールの表示例

- 1 危険物の品名：**第四類・アルコール類**
- 2 危険等級：**危険等級II**
- 3 化学名：**エタノール**
- 4 **水溶性（第四類のうち、水溶性の危険物の場合のみ表示しています。）**
- 5 危険物の数量：**1L**
- 6 危険物の類別に応じた注意事項：**火気厳禁**

容器の表面に記載されている表示を確認してから使用しましょう！！

